

(記載例) 公開の会議

## 様式第 1 号 会 議 録

会議の名称		平成 30 年度第 7 回つくば市未来構想等審議会 (全体会議)		
開催日時		令和元年 8 月 6 日 開会 15 : 00 閉会 15 : 30		
開催場所		つくば市役所 5 階庁議室		
事務局 (担当課)		政策イノベーション部企画経営課		
出席者	委員	神谷大蔵、大澤義明、高谷榮司、市川一隆、桜井姚、小玉喜三郎、宇津野茂樹、山海嘉之、生田目美紀、望月義人、村上博、中井聖、伊藤達也、小原正彦、永井悦子、中嶋修、西美佳、林亮、山口圭一、横田直巳、飯野哲雄、毛塚幹人 計 23 名		
	その他			
	事務局	政策イノベーション部長、次長、企画経営課長、課員 5 名、ワーキングチームメンバー等		
公開・非公開の別		<input checked="" type="checkbox"/> 公開 <input type="checkbox"/> 非公開 <input type="checkbox"/> 一部公開	傍聴者数	1 名
非公開の場合はその理由				
議題		(1) まちづくりの理念の修正案について (2) 戦略プランの策定状況について		
会議次第	【第 7 回つくば市未来構想等審議会】			
	1 開会 2 報告 (1) 第 6 回審議会の開催報告 (2) 未来構想キャラバンのスケジュールと開催報告 3 議事 (1) まちづくりの理念の修正案について (2) 戦略プランの策定状況について 4 閉会			
審議内容		1 開式  片野次長: 只今より第 7 回つくば市未来構想等審議会を開会いたします。本日は、ただいまの時点で 23 名の委員の方に御参加いただいております、会議開催要件の過半数を満たしていることを御報告いたします。本日は全体会を 30 分程度開催した後に、専門部会に分かれ御審議いただく予定となっております。専門部会の詳細については後ほど御説明を申し上げます。それでは、始めに、市長の五十嵐より御挨拶申し上げます。		

五十嵐市長：改めましてこんにちは。今日も皆様お忙しい中を、お集まりいただき、ありがとうございます。5月の審議会では、未来構想の中間取りまとめについて御説明して、様々な御意見を頂いた事に加えて、今回のまちづくりの理念の修正案や、2030年の人口推計等についてお話しをして、非常に沢山の御意見を頂きましたし、特に人口推計に関しては、6月議会の一般質問でも様々な形で議員さんからも、御質問をいただきました。それだけ未来像というのは皆さんの関心も強い、高いところですし、重要なものだということも、改めて感じたわけですし、今回は、前回の皆様から色々頂いた御意見を踏まえて、出来るだけ反映しようと言うことで、事務局とも何度も打合せをして、修正案を作成しました。なかなか全員が、100点満点と納得というところには至らないかも知れませんが、今回の会議の主旨であるSDGsの考え方を見える形で反映するという事と、委員から御提案を頂いたことを、何とかその理念をお互いの良さを引き出しながら近づけて、ものに至ったのではないかと考えております。そこに近づけたから両方消えちゃしょうがないのですが、是非皆様の御意見を受けて、推敲を重ねて来ましたので、分かりやすいもの、洗礼されたものにはなっているのではないかと、感じております。

それから、本日は、専門部会として戦略プランの策定状況について御審議いただきます。2030年の未来像といっても、未来像はあくまでも未来像ですので、それをどうやって具体的に戦略として落とし込んでいくかという部分が非常に重要です。現在、職員ワーキングチームで活動していますが、この戦略プランに入っていないものについては、今後は予算化が難しくなると考えて欲しい、と話しているくらい、今後の市の事業の大きな柱を作っていくのが、今回の戦略プランです。是非こちらについても、2日間、内容が盛り沢山になってしまって、皆様には大変な御負担をお掛けしますが、是非活発に御議論いただければと思っております。この未来構想と戦略プランを併せたものが、今後のつくば市の大きな柱になると考えておりますので、よろしく申し上げます。本日は申し訳ないことに、この後失礼してしまうのですが、皆様の御発言等は全て、後で御確認させていただきますので、どうぞよろしくお願い致します。

片野次長：ありがとうございました。ここで、議題に入る前に委員の交代がありましたので御紹介いたします。つくば市区会連合会会長としまして、小原正彦様でございます。

委員：小原正彦と申します。よろしくお願い致します。

片野次長：ありがとうございました。委嘱状につきましては、時間の都合上、既にお手元に配布させていただいておりますので、よろしくお願い致します。

## (記載例) 公開の会議

なお、市長におきましては、他の公務と重なっておりますので、ここで退席となります。

### 2 報告

片野次長：それでは議題に入りますが、ここからはつくば市未来構想等審議会条例に基づき、大澤会長に議長をお願いいたします。

会長：早速ですが議事に入りたいと思います。今日は、先ほど事務局市長から御説明ありました、専門部会ってところがメインになります。その前に、30分程度、全体会議を開きまして、まちづくりの理念部分について、決めていきたいと思います。かなりスケジュールがタイトですので、議論尽くせない場合には仮置きという形で、時間通りに30分後には専門部会の方に行きたいと思っております。それでは、報告事項の方に入ります。

#### 【報告（1）第6回審議会の開催報告】

事務局：（報告1を用いて第6回審議会の開催報告について説明。）

会長：只今の内容について御質問等がありますでしょうか。

（各委員からの質問は特になし）

会長：特に御意見無いようですので、次に進みます。

#### 【報告（2）未来構想キャラバンのスケジュールと開催報告】

事務局：（報告2を用いて未来構想キャラバンのスケジュールと開催報告について説明。）

会長：ありがとうございます。未来構想キャラバンのスケジュールについて御説明をいただきました。会場に関しては、大変言いやすい環境の中で、極力外に出て、市民の意見を吸い上げるという狙いになっております。

御質問、御意見ありますでしょうか。よろしいでしょうか。

議事を進めまして、3番の議事に入ります。

### 3 議事

#### 【議事（1）まちづくりの理念の修正案について】

会長：次に議事に移りたいと思います。議事の一つ目、まちづくりの理念の修正案について、事務局から説明をお願いします。

事務局：（資料1-1、1-2を用いてまちづくりの理念の修正案について説明。）

(記載例) 公開の会議

会長：ありがとうございます。御質問御意見おありでしたら、お伺いしたいと思います。この理念のお話は何回かしておりますので、今日決定したいと思います。よろしいでしょうか。

委員：少し細かいことなのですが、4番の「科学技術の進歩最大限に活用し」とあり、皆さんにお尋ねしたいのですが、「進歩を活用する」「科学技術を活用する」というのは分かるのですが、これ日本語としていいのかどうか、皆さんにお尋ねしたいと思います。

会長：私も「進歩」はとった方がいいと思います。

委員：おそらく日本語的な表現として見ると、普通であれば「科学技術の成果を活用する」。そういう様な言葉になるのかなと思いますし、確かにこのままだと進歩を活用すると違和感があるかもしれません。

会長：ありがとうございます。そうすると「成果」か、あとはお任せいただいて、議論を進めさせていただければと思います。他いかがでしょうか。

理念の方は、一旦ここで決着し、固めたいと思います。

**【議事（2）戦略プランの策定状況について】**

会長：続きまして（2）戦略プランの策定状況について、事務局からお願いします。

事務局：（資料2-1、2-2を用いて（2）戦略プランの策定状況について、資料の見方等の前提条件を説明。）

会長：ありがとうございます。皆さん完璧に理解されるには難しいと思うので、ここは少し走りながら慣れていって、進めていく形になると思います。今現在、質問がある場合はお受けしますが、よろしいでしょうか。それでは、今御説明いただいた方法で進めていきたいと思いますので、よろしくお伺いしたいと思います。ここで、全体会を終了いたします。

続いて、会場を移すということで事務局から御案内をお願いします。

事務局：（会場移動について案内）

（一同会場移動）